桃太郎の海鷲（1943）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　B&W
時間　37分
初公開日 1943/03/25

【解説】
　太平洋戦争中に製作された、戦意高揚アニメの一本で、1941年12月8日の真珠湾攻撃の戦果をPRした作品。
　鬼ヶ島攻略のため進軍する航空母艦。その艦長・桃太郎は、部下の犬・猿・キジが搭乗した航空隊を敵地に送り出す。犬たちは魚雷によって、敵陣の奇襲に成功。だが激戦の中で、味方も傷つく。はたして航空隊は、全機無事に空母に帰投できるだろうか？
　実写記録映画『闘う護送船団』との二本立てで公開。本作の本編時間は37分で、これまでの国産アニメーションの中では最も長尺の作品だった。演出は、政岡憲三の弟子筋で、日本マンガフィルム研究所の作品などで活躍した瀬尾光世が担当。多数の国策映画の中では、円谷英二の躍進作である東宝の実写劇映画『ハワイ・マレー沖海戦』に次ぐ大ヒットとなった。

【クレジット】
演出　瀬尾光世
企画　海軍省報道部
脚本　栗原有茂
撮影　瀬尾光世
音楽　伊藤昇

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.